

| | | | | | |
|--------------|-------------------------|--------------|-------------|---|-------|
| 科目 ナンバー | | 対象学科・ コース | 経済学部、福祉情報学部 | 専門・総合・教職 | 総合科目 |
| | | | | 配当学年 | 1年以上 |
| 主 学 科 | | 要 件 | 必修科目 | 授業区分 | |
| 授 業 科 目 名 | 情報リテラシーⅡ | | | 担当形態 | 単独 |
| | Information Literacy II | | | 担当教員 | 中嶋 克成 |
| 開 講 期 | 通年 | 単位数 | 2単位 | オフィスアワー(常勤教員のみ) | |
| | | | | https://www3.tokuyama-u.ac.jp/students/pdf/syllabus/office_hour2023.pdf | |

添付ファイル

② 授業方法

講義 演習 実験・実習・実技

③ 授業形態

対面 ハイフレックス オンライン オンデマンド

④ 授業のテーマ及び到達目標

当授業科目の目標は、本学が掲げている3つの教育目標（教養教育の目標）すべての達成に寄与することにあります。特に現代の行動に発達した情報化社会において必要不可欠となるICTの基礎スキルの習得を目指します。

⑤ 授業の概要

情報化社会に代表される現代社会では、ICTスキルは必須のものとなります。すなわち、ICTを活用した情報の受信・発信、あるいは情報の取捨選択などです。

周南公立大学では、2009年度からサイバーキャンパスを構築に着手し、キャリア形成支援カルテ（CASK）、e-ラーニングシステムの完備（WebClass）、学内無線LANの整備、個人用PCの配布、などに取り組んできました。

このような教育・学習環境にあって、本学必修科目「情報リテラシーⅡ」は（「情報リテラシーⅠ」も前提とし）ICTを活用し基本的な表計算を行うということにねらいを置きます。具体的にはExcelを活用した、表やグラフの作成を指します。

⑦ 教科書

書籍無し

⑧ 参考図書

書籍無し

⑨ 履修上の注意

【先修条件科目 必須】

【先修条件科目 推奨】

【持参物】

【その他】

⑩ 評価基準

(i) ノートPC、教務システム（CASK）、LMS（WebClass）、の基本～応用操作ができる。

(ii) Excelを活用して基本的な表とグラフの作成ができる。

(iii) Excelを活用して、関数やピボットテーブル、マクロなど基本～応用操作を行うことができる。

⑪ 学生に対する評価

| 期末試験 | 小テスト | レポート | 発表・実技 | ポートフォリオ | その他 | 合計 |
|------|------|------|-------|---------|-----|------|
| 30% | | 10% | 30% | | 30% | 100% |

⑫ 担当教員からのメッセージ（予習・復習内容・時間にも言及）

⑬ 授業計画と学習課題

| 回数 | 授業の内容 | 授業方法 | 担当教員 |
|----|--|------|-------|
| 1 | オリエンテーション（ノートPCのチェック、ウィルス対策をもう一度）復習：インターネットと電子メール、VPN接続の活用による学外からのLMS・CASKへのアクセス法、情報倫理とセキュリティーの問題、SNS活用とその功罪 | 演習 | 中嶋 克成 |
| 2 | スプレッドシートへの入力、演算、関数の概念とその利用、SUM、AVERAGE、MAX、MIN {練習課題1} | 演習 | 中嶋 克成 |

| | | | |
|----|--|----|-------|
| 3 | 相対参照、絶対参照、相対参照 {練習課題2} | 演習 | 中嶋 克成 |
| 4 | 各種のグラフとその作成①(棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ) {練習課題3} | 演習 | 中嶋 克成 |
| 5 | 各種のグラフとその作成②(3次元棒グラフ、複合グラフ、レーダーチャート) {練習課題4} | 演習 | 中嶋 克成 |
| 6 | 各種のグラフとその作成③(散布図、バブル、その他のグラフ作成演習) {練習課題5} | 演習 | 中嶋 克成 |
| 7 | データベース演習①(テーブルの基礎機能) {練習課題8} | 演習 | 中嶋 克成 |
| 8 | データベース演習②(テーブルを活用した並べ替え、集計行の追加、様々な抽出) {練習課題8} | 演習 | 中嶋 克成 |
| 9 | ピボットテーブルの利用(基本的概念と簡単な操作練習) {練習課題6} | 演習 | 中嶋 克成 |
| 10 | ピボットグラフの利用(基本的概念と簡単な操作練習) {練習課題7} | | 中嶋 克成 |
| 11 | 便利な関数①(条件判断とif文、count、counta、countif、round、rank) {練習課題10} | 演習 | 中嶋 克成 |
| 12 | 便利な関数②(vlookupとhlookup、厳密検索とあいまい検索、関数利用の総合練習) {練習課題11} | 演習 | 中嶋 克成 |
| 13 | 入力サポートとシートの活用(入力制限、ユーザー定義の表示形式、複数シートの操作) {練習課題12} | 演習 | 中嶋 克成 |
| 14 | マクロ(マクロボタンの作成と自動記録機能、基礎的VBA操作練習) {練習課題13} | 演習 | 中嶋 克成 |
| 15 | 授業の総括とまとめ {総合問題} | 演習 | 中嶋 克成 |

⑭ 科目等履修制度

- 科目等履修生(学生以外の一般履修者 若干名)を受け入れてもよい。
 科目等履修生を受け入れることはできない。

⑮ 実務家教員担当科目に関する記載

| |
|--|
| |
|--|